

# DKを核にした動きやすい 単身者向きプラン

素朴なこけしの里としても知られる速刈田温泉に程近い、蔵王町の新しい分譲地の一面にSさん宅があります。西の後方には蔵王山頂が望める景勝地です。この敷地と隣接した3区画を知人が購入したことから、将来を考えた景観にしようと協議を行ったということ。設計者は首都圏在住の山口氏ですが、この地方に残っている民家をモチーフにしながら、協議に基づいて外観デザインや配置を行いました。東南の角地という恵まれた立地ですが、この地域は西の季節風が強く、冬の厳しい環境にどう対応するかがポイントにな

りました。このため東西を軸としたツインの切妻の棟を並べ、南棟を接客のゾーン、北棟をプライベートゾーンとに分けて、玄関とDKでつないでいます。その後ろは中庭になっており、全体的にはコの字型配置の建物です。

外観の特徴としては、外壁を風雪から守る深い庇と、玄関ポーチにめぐらした角材による覆いが印象的ですが、白壁に木の柱が現しの真壁造りがいかにもこの地域に調和しています。

内部も白壁と木部とが心地良く対比して、一人暮らしには十分ゆとりある家となっています。

